【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【公開番号】特開2007-267722(P2007-267722A)
【公開日】平成19年10月18日(2007.10.18)
【年通号数】公開・登録公報2007-040
【出願番号】特願2006-122670(P2006-122670)
【国際特許分類】
Ａ２３Ｆ　3/16　(2006.01)
Ａ２３Ｆ　3/22　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ２３Ｆ　3/16
Ａ２３Ｆ　3/22

【手続補正書】
【提出日】平成21年3月30日(2009.3.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
緑茶をエタノールまたはエタノール水溶液で抽出した成分を含むことを特徴とする消泡、抑泡効果を持つ茶抽出エキス粉末の製造方法
【請求項２】
６５％（Ｗ／Ｗ）以上１００％（Ｗ／Ｗ）以下のエタノールまたはエタノール水溶液で抽出した成分を含むことを特徴とする請求項１記載の消泡、抑泡効果を持つ茶抽出エキス粉末の製造方法
【請求項３】
抽出温度が０℃以上４０℃以下で５分以上６０分以下の条件で抽出した成分を含むことを特徴とする請求項１又は２記載の消泡、抑泡効果を持つ茶抽出エキス粉末の製造方法
【請求項４】
エタノール抽出物固形分またはエタノール水溶液抽出物固形分を粉体中に１５％以上３５％以下含むように賦形剤を混合溶解し乾燥することを特徴とする請求項１乃至３何れかに記載の製造方法により作られる消泡、抑泡効果を持つ茶抽出エキス粉末
【請求項５】
請求項１乃至３何れかに記載の製造方法により作られた消泡、抑泡効果をもつ茶抽出エキス粉末、および請求項４に記載の茶抽出エキス粉末を、最終商品中に対し１％以上、６％以下添加することを特徴とするインスタントティー